

令和８年度社会福祉法人榛永会事業計画

令和８年度は、介護報酬の期中臨時改定が行われます。これは、今般の他産業の人件費上昇を背景とした、介護職員の処遇改善を目的とするものです。

一方では、食材費や燃料費等の物価上昇は今後も続くと考えられ、経営環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況を踏まえ、介護保険事業所を営む法人として、安定した経営基盤の確立を目指します。また、介護職員の処遇を改善することにより、その確保・定着に努め、質の高いサービスを提供できるよう取り組んでまいります。

中・長期計画

１．経営の安定

高齢者人口は 2035 年から 2040 年頃のピークに向かって増加しています。しかし、県内の入所施設はそれ以上に設置数が伸びており、競争が激化している状況です。また、事業を担う介護人材の確保もいっそう困難となり、法人を取り巻く環境は厳しさを増しています。その中で、以下の取り組みを行い、経営安定を図ります。

- ①事業所の強みを生かした展開
- ②満床を基調とする稼働率の継続
- ③適正な人員の確保と定着
- ④適正な賃金の確保

２．感染症対策の継続

新型コロナウイルス感染症のリスクは相変わらず続く状況となっています。利用者の健康・生命を守るために、感染予防を継続します。

施設内で感染症が発生した場合は、いち早く対策を実施し、感染拡大を最小限に留めるよう努めます。

３．ＩＣＴの活用による業務の効率化とサービス向上

導入済みの介護記録システムを基とし、補助金を活用したＩＣＴ機器の更新および新規導入により、職員の業務負担軽減、効率化、サービスの質向上を目指します。

４．修繕への備え

老朽化している備品や設備の修繕・更新を行うとともに、定期調査により屋上防水工事等の大規模修繕計画を作成します。計画に基づき修繕を実施する場合は、県の大規模修繕補助金を含めた財源確保に努めます。

短期計画（令和8年度事業計画）

1. 安心・安全なサービスの提供

- ・地域唯一の特別養護老人ホームとして質の高いサービスを提供します。
- ・利用者家族との関係向上に努めます。
- ・病院との連携により、利用者の健康維持に努めます。
- ・不適切な介護や虐待が発生しない職場づくりを行います。
- ・ハラスメント防止に努め、働きやすい職場環境をつくりまします。
- ・ICT機器の積極的活用等により、生産性向上を目指します。

2. 感染症対策

- ・感染対策を継続し、施設内感染者の早期発見・早期収束に努めます。

3. 経営改善・安定化

- ・病院、居宅介護支援事業所等と連携し、安定的に利用者を獲得できる体制づくりを行います。
- ・高止まりしているエネルギー価格や食材・物品価格に対応するため、定期的に見積りを徴取する等の経費削減努力を継続します。
- ・予算と実績の管理を行い、経営目標の達成に努めます。

4. 目標管理

- ・各部署で年度目標を策定し、達成に努めます。
- ・策定した目標の進捗・実績管理を行います。

5. 人材確保と定着

- ・大学、専門学校や公的職業紹介機関と連携し、安定的な職員雇用を目指します。その手段の一つとして、介護実習性を積極的に受け入れます。
- ・メンター制度等のサポート体制により新入職員の定着率向上に努めます。
- ・最上位の処遇改善加算算定を継続し、職員の待遇改善を目指します。

6. 地域貢献

- ・行政、地域、学校等と連携し地域包括ケアシステムの推進に努めます。
- ・福祉避難所設置等、有事の際の地域協力に努めます。